

採れたて!!

わかごぼうのニュース

No.94

発行 2022年1月
 八尾市パーソナルサポートセンター
 大阪府八尾市本町 1-4-1-201
 TEL:072-999-7900

意外な活用法を見つけて

先日、無事収穫期を迎えたルッコラを収穫したので美味しく頂くことにしました。今回はニラや白菜の代わりにルッコラを入れたいルッコラ餃子を作ります。

ルッコラは使用する前に少し炒めると苦みが減るとのことだったので、少し炒めてから使います。香味系が苦手なメンバーもいるわかごぼうには嬉しい情報ですね。

早速作っていきます。ニラなどの代わりにルッコラを入れるという点以外はほとんど餃子のレシピに変わりはありません。

苦みを飛ばす為にルッコラを炒めますが、どれくらい炒めれば良いのか分からなかったため、結構炒めたのですが、炒めすぎた様でカラッカラのルッコラが出来ました。炒めたルッコラの粗熱を取っている間に、餡作りです。練った豚肉のひき肉に、塩コショウ、しょうゆなどの調味料を入れるのですが、



レシビの調味料全てに適量の文字が。普段料理をする機会が少ないメンバーにとって適量とはどのくらいなのか全く分かりません。分からないなりに、恐る恐る「このくらいかな?」と調整して調味料を投入しました。後は美味しく出来ていることを願うばかりです。

味付けした餃子の餡とルッコラを混ぜ合わせれば、後は皮に包んでしまい焼くだけ。サラダや付け合わせのイメージがあるルッコラですが、今回の餃子で新たなルッコラの食べ方を学ぶことが出来ました。

●食べてみて

ルッコラを餃子にすると聞いて「なぜゆえ餃子?」と思いつつ、出来上がった餃子を食べるとルッコラの苦みは全く感じず、お肉もいい塩梅にジューシーでとても美味しかったです。

・収穫したルッコラを見せてもらった時の感想は「どう見ても雑草...これ食べるのか」というもので、そんな不安をよそに試食のトップバッターになぜか任命され、恐々食べてみると、予想以上に美味しく頂けました。人はもろもろの事、食べ物だっと思いたって判断してはいけないなと思いました。

様々な活動にとら...



わかごぼうは

失敗できる場所

家とは違う場所へ出かけたい。でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。失敗しても構いません。そこからたくさんのご経験を学べるから。

この活動は一体なんの活動?

一月の天気が良いある日。わかごぼうに大人たちが集まって、何やら秘密の活動をしているようです。一体何をしているのでしょうか?



八尾市社会的居場所事業
 わかごぼうに
 来ませんか?

☆参加対象になる方

- ◇社会参加を望みながら不安を感じている方
- ◇これからの自分を考えたい
- 家族以外の人との関わりが薄い方
- ※また、その方のご家族・親族の方も
ご相談いただけます。
- (込み合う場合がございますのでご予約下さい。)

今を変えたいけど、どうしたらいいのかわからない。
 そんなあなたに答えるための社会的居場所です。

お問い合わせ & 参加申込み

電話 : 072-992-6921

✉ : wakagobou@yaops.jp

電話受付時間 : 9:00-17:00 (祝日除く月~金)

自分のペースで
 参加できます。



開催時間 : 毎週木曜日 14:00-16:00

開催場所 : わかごぼう

八尾市南本町7-6-23

※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

ウニニニニニニニニ

犯人はこの中にいる！

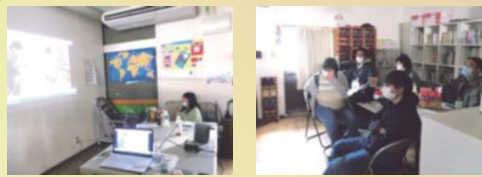
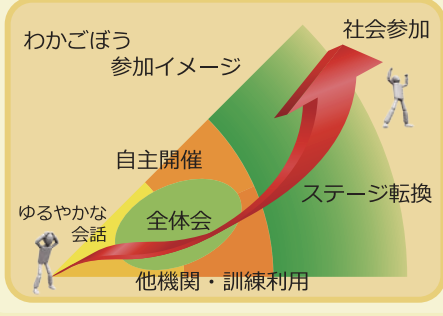
最近、わかごぼうに人が集まったら、必ずと言っていいほど遊ぶイベントがあります。今回も、人が集まったので必然的に「ボードゲーム」で遊びました。

遊んだゲームは、「インサイダーゲーム」という、庶民に紛れたインサイダーを暴き出すという、なんともギスギスするゲームで遊びました。このゲームは、協力パートと対決パートに分かれていて、協力パートではゲームマスターとインサイダーしか知らないお題に対して、マスターに質問し、制限時間内に答えにたどり着ければ協力パートはクリアとなります。

ですが、本題はここから。対決パートになると、先ほど協力していた庶民グループの中に、こっそりと答えに近付けるような質問をした、インサイダーを暴きたします。的外れな質問ばかりしている庶民たちに対し、答えを

八尾市社会的居場所事業 「わかごぼう」について

スモールステップを積み重ねて自己を認容し元気を回復した後、自身が望む社会参加を実現する拠点になる事業です。



居場所へ付いた足跡を見る

去年、一番の大寒波が日本列島を襲った寒い日曜日。わかごぼうに現役生、引退生が集まり、懇親会を行いました。

その一つのイベントとして、わかごぼうの備品に新たに加わったプロジェクトを使って、過去のわかごぼうの活動記録を皆で見ることにしました。今回は引退生もいるので、懐かしの映像が流れると『こんなイベントやったね』や『あれ？この時こんな髪型だったけ？』などと懐かしみつつ、時代の変化に驚きと哀愁を感じながら楽しみました。

●振り返ってみて

自分がわかごぼうに来て間もない頃の動画も流れて、『そういえば、こんなこともやったなあ』と思いがけました。昔の動画だけでなく、近年に行った外出企画の動画もあったりして、『こんなところ行っただけ？』と自分では覚えていない記録映像があったりして、色々な思い出がよみがえりました。

その中でも一番印象に残っていたのが、前任のわかごぼうスタッフの方たちの送別会の動画でした。

この企画自体、サブライズとして当時現役だったメンバーと引退生数人だけで集まって、どんな送別会にしようか、など色々議論を重ねたイベントでした。スタッフさんに隠しながらメンバーだけで企画したイベントだったので、そのときに大変だったことなどを思い出しました。

●わかごぼうの歴史を振り返りました。

わかごぼうメンバーの色々な変化を懐かしむことが出来ました。中には『これいつの動画？』と思うものや『何してるのこれ？』と活動内容とは全く関係のない、イベントの間の気が抜けているメンバー達の隠し撮りされている動画があったりして面白かったです。

過去の自分たちを客観的に見るようになったので、見ているメンバーの中には恥ずかしがっている人もいましたが、タイムスリップをしたような感じがして楽しめました。自分が映し出されるのはやっぱり恥ずかしいことですけど、たまにはいいかな。

当たるも八卦当たらぬも八卦

皆さん、新年の行事といえば何を思い浮かべますか？各家庭それぞれ行事があると思います。

今年、初めてのわかごぼうが開催した際、メンバー達に「正月どう過ごして居ましたか？」という話を聞いてみたのですが、昨今のコロナ情勢もあり、皆家で過ごしていたことが多かったように「正月らしいことしてない」とのお話が多かったです。

そんな正月の過ごし方は寂しいと思い、ちよつとお正月らしいことをわかごぼうでやってみることに。新たな年を迎えると、やっぱり気になるのは今年の運勢ですよ。

私もなんだかんだ、おみくじの良し悪しに一喜一憂しています。

ということで、ネットでおみくじを引いてみることに。一人目が引いてみると出てきたのは「上上大吉」なんとも出オチ間の強い結果が出てしまいました。内容を意識すると「富・名声・力この世のすべてを手に入れられる」といったような内容で最高の一年になることを予見されたおみくじ結果でした。

二人目が引いたのは「中下」「春を待つ名木のように、ときが来てとこのうまで待つべし」といった結果でした。スタッフも引いてみましたが面白い結果は出ず。一人目の「上上大吉」が盛り上がり最高の最高潮でしたね。最初に出しちゃダメだよ！

これからのわかごぼう

来月は、農園で収穫したはつか大根やほうれん草を使った創作料理。秘密の活動が明らかになる？ 節分の行事食「福茶」に年の数だけの豆を入れて飲んでみるチャレンジ。罰ゲームありのボードゲーム等を予定しています。もちろん、いつものボランティアやテーマトークもありますよ。

みんな似ている。ひとりにはよくない。つながる力を身に着けよう。八尾市社会的居場所わかごぼう新規参加者募集中です。

